

# ベトナム版V-BEMS開発によるホテル省エネ促進実証事業(2013~2018)



## 事業概要

日本国内で実績のある省エネ活動ツール(BEMS、給湯システム、高効率機器導入等)をベースにベトナム向けに普及可能な製品としての開発を目指し、関連する日本技術とのインテグレーションによる省エネ効果を明らかにする。

ベトナムにおける一般的なホテルのエネルギー消費割合の85%を占める空調・給湯・照明の3つの用途に対して省エネ施策を効果的に実施する。

対象国	ベトナム
委託先企業	日比谷総合設備株式会社 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
事業実施サイト	ホテルニッコーハノイ ルネッサンスリバーサイドホテル
カウンターパート	MONRE、ホーチミン資源環境大学
GHG削減効果	想定削減量約12% 炭酸ガス換算 605t/y

※JCMプロジェクト登録時の削減効果:294t/y( PDD上の記載値)

## 導入技術概要

### ①空調熱源管理システム(ベトナム版BEMSの開発)

日本国内で実績のある高性能BEMSをベースに安価なハードと高機能ソフトを組み合わせたBEMS(V-BEMS)を開発し、ベトナム国のニーズに合わせた運用マニュアルを作成し普及を促す。

### ②給湯システム(最適システムの構築手法の開発)

高効率ボイラ・ヒートポンプなど日本の優れた省エネ製品のベストミックス制御による省エネの有効性を検証する。

### ③高効率LED照明機器導入

ホテルロビー照明(24時間点灯)等の効率の低いハロゲン照明器具を高効率LED照明器具に更新し、省エネの有効性を検証する。

